

鶴岡市の「歴まち市民活動」



市民の手による歴史まちづくり

外国人招待ツアーの様子 手向宿坊「大進坊」

鶴岡のまちづくりは、行政だけではなく、市民団体を始めとする様々な主体が互いに協力して実施されてきたところにその特徴があります。

直近でその成果が現れたのが、平成26年に「鶴岡市シビックコア周辺地区」について都市景観大賞の国土交通大臣賞受賞です。これは、鶴岡市と馬場町五日町線まちづくり協議会との共同受賞であり、行政と市民団体が協力して景観まちづくりを進めてきたこれまでの取り組みが認められたものです。

「歴史まちづくり」についても、市民ワークショップの開催により多様な意見をまとめ、基本的な市民の考え方を市の政策に反映することとしています。

鶴岡地域では、ワークショップの参加者が中心になってできた市民団体「歴まちmeeting」の主催で歴史的建造物を多くの人に知ってもらうことを目標に様々な取組がなされています。また、羽黒手向地区では、羽黒山周辺の史跡を探訪し地域の歴史や文化財などを学習することで、趣きある街並みの保存意識の啓発を目的とした「羽黒山歴史探訪」が実施されています。さらに、市内に在住する外国出身の方に建物を見たり日本の文化を経験してもらうことで、鶴岡の魅力を体験してもらう「鶴岡市在住外国人招待歴まち体験ツアー～Invitation Tsuruoka～」が開催され、より多くの人に鶴岡の歴史的資源や魅力を知ってもらうための取組が広がりを見せています。



「旧エビスヤビル」を会場にした歴まちワークショップの開催



「旧鶴岡ホテル」の外壁補修作業の実施



「旧鶴岡ホテル」を活用した見学イベントの実施

鶴岡市歴史的風致維持向上計画の概要

策定の背景と意義

近年、社会環境の変化や生活の多様化、少子高齢化などの加速により、歴史的建造物の消失、伝統行事等の担い手不足や関心の希薄さなどといった要因から、本市の歴史的風致の喪失が進みつつあります。このことから、鶴岡市の歴史的建造物や伝統行事等、風情や情緒を醸し出している良好な環境を維持及び向上させ、まちや暮らしの環境とその魅力を守り、高めるとともに後世に継承し、鶴岡市固有の歴史と文化を生かしたまちづくりを推進するため、計画を策定し、歴史的風致を守り育て、魅力と地域活力に満ちた鶴岡らしいまちづくりを推進するものです。

- 認定年月日** 平成25年11月22日
- 計画期間** 平成25年度から令和4年度まで（10年間）
- 実施主体** 鶴岡市・文化財所有者・市民団体の協働
※市担当課：都市計画課 政策企画課
羽黒庁舎総務企画課 社会教育課
- 実施施策**
 - 歴史的建造物の保存・修理及び活用
 - 良好な市街地の環境や景観の保全・形成
 - まちなか回遊性の向上
 - 歴史的風致の調査と活動支援及び普及・啓発

鶴岡市へのアクセス

| ● 交通期間のご案内 ● | |
|--------------|---|
| JR 列車 | 東京 2'00" 上越新幹線 新潟 1'50" 特急いなほ 鶴岡 |
| | 東京 2'15" 山形新幹線 山形 1'55" 高速バス 鶴岡 |
| | 東京 3'35" 山形新幹線 新庄 鶴岡西線 余目 羽越本線 鶴岡 |
| 航空機 | 東京 60' 羽田空港 ANA 庄内空港 鶴岡 |
| | 東京 70' 伊丹空港 ANA 羽田空港 ANA 庄内空港 鶴岡 |
| | 大阪 1'00' 伊丹空港 ANA 羽田空港 ANA 庄内空港 鶴岡 |
| 自動車道 | IC 4'00" 東北自動車道 村田JCT 山形自動車道 鶴岡 |
| | IC 4'20" 阪越自動車道など 朝日 高速7号 あつみ 日本海沿岸 鶴岡IC 東北自動車道 |
| | 東京 8' 0" 高速バス 鶴岡 |
| 高速バス | 仙台 2'20" 高速バス 鶴岡 |
| | 山形 1'55" 高速バス 鶴岡 |
| | 大阪 1'00" 高速バス 京都 10'30" 高速バス 鶴岡 |



鶴岡市

tsuruoka



歴史

history



まちづくり

machidukuri



鶴岡市の歴史的風致と重点区域



山々と豊かな田園に囲まれた鶴岡のまち

歴史的風致とは？

「歴史的風致」とは、個別の文化財や建造物それのみではなく、それと一体になった人々の暮らし、営みを指す言葉です。鶴岡市では市内それぞれの地域で歴史的風致が見られますが、中でも特に歴史的風致の維持向上を進める「重点区域」を定めています。

鶴岡公園とその周辺地区

鶴ヶ岡城址は明治9年以降公園として整備がすすめられ、その中に本市を代表する擬洋風建造物である大宝館が位置し、近隣に東北地方に現存する唯一の藩校建造物である致道館等の歴史的建造物が残っています。

明治に入ると新しい時代を象徴するかのようになり、「擬洋風建築」が次々と旧城下周辺に建てられました。戊辰戦争において城下が戦場とならなかったことや、太平洋戦争においても戦災を受けずに残された往時の町割りや酒井家ゆかりの建造物が現代に残され、城下町としての雰囲気は今でも感じることができます。

園内には720本の桜があり「日本さくら名所百選」にも選ばれている桜の名所です。



鶴岡公園と内堀



藩校致道館

庄内藩の藩政立て直しを目的に、1805年に酒井家第9代・忠徳公が創設した藩校。



大宝館

現在は鶴岡ゆかりの人物に関する資料を展示しています。

羽黒手向地区

月山、羽黒山、湯殿山の総称である出羽三山の開山は1,400年前と伝えられ、その門前町である羽黒手向地区は参詣の道者により栄えた門前町です。今も霊山として多くの参詣客が訪れる羽黒山内とそれを迎える門前町手向には、神社や寺院、宿坊などが多く残され、行事等で見られる人々の活動と共に、出羽三山の宗教集落としての趣を今に伝えています。



月山と大鳥居

月山を背景に、大鳥居が出羽三山を訪れる多くの参詣客を出迎えます。



出羽三山神社三神合祭殿

山頂に建つ、月山・羽黒山・湯殿山の三神を祭る豪壮な建物であり、高さ28m、厚さ2.1mもの萱葺き屋根は東北随一のスケールです。



精進料理

出羽三山の精進料理は、厳しい環境の中での「生きるための食」として独自の調理や保存の技術が編み出され、継承されてきたものです。



松ヶ岡本陣

酒井家第3代忠勝公が建て、藤島に移築され、藩主の休息所として利用された「高畑御殿」を明治5年に移築し、開墾事業の本部として使用されました。今でも集落のよりどころの施設となっています。

羽黒松ヶ岡地区

庄内藩最後の老中・菅実秀が西郷隆盛から激励を受け、旧藩士約3,000名を編成して開墾に挑んだ松ヶ岡の地は、群馬県の富岡製糸場から習得した技術により製糸事業が興され、やがて鶴岡は日本の絹織物輸出における有数の産地となりました。

現代でも、開墾に従事した旧藩士の子孫たちが、大蚕室や松ヶ岡本陣などの歴史的建造物を背景に、様々な地縁活動を行い、開墾当時の精神を現代に伝えています。



蚕業稲荷神社

かつて東京の酒井家藩邸にあった稲荷神社を明治8年に遷し松ヶ岡神社とした後、明治28年に蚕業稲荷神社と改称し、蚕業の守護神となりました。

現存する5棟の蚕室は、明治8～9年に建設以降、移り変わる時代の中に使用され続け、当初の姿を現代に伝えています。



大蚕室

「鶴岡 × 歴史 × まちづくり」 八つの歴史的風致



旧庄内藩主酒井氏と荘内大祭

旧西田川郡役所と荘内大祭の大名行列

市民の手によって毎年8月中旬に行われる荘内大祭では、明治10年以来、かつての庄内藩藩勤交代を模した大名行列が、明治14年に建造された旧西田川郡役所等の歴史的建造物が今なお残る市街地を練り歩きます。廃藩置県後もこの地に残った旧藩主を「殿はん（殿様）」と呼び、親しんできた鶴岡の風土を現代に伝える行事です。

明治時代に松ヶ岡で興った養蚕・絹産業は、その後鶴岡の中核産業として発展し、今も良質の絹製品が生産されています。現在では、蚕が繭を作る時に最初に吐き出す糸である「キビソ」を活用した製品が「kibiso」ブランドとして高い評価を受けています。

鶴岡絹産業と絹関連工場



生糸の精練作業の様子

鶴岡公園とその周辺地区

～金峰山に内川の流れ。庄内藩14万石の城下町～

庄内藩の藩校として開校された致道館で育った教学の精神は、市内に残る歴史的建造物の中で行われる論語素読教室等の活動により、現代にも受け継がれ続けています。



藩校致道館の教学精神

毎年5月25日に行われる鶴岡天神祭には、旧市内を編み笠に長襦袢姿の「化けもの」が無言で見物客に酒を振る舞いながら練り歩く風習が継承されています。



鶴岡天満宮と天神祭

天神祭の化け物

聖徳太子の彫刻と伝えられる観音像を安置する七日町観音堂では、毎年12月17日にだるま市が開かれ、多くの参拝客で賑わいます。また、12月の大黒様の御歳夜は師走の行事として各家庭で継承されています。



七日町観音堂と師走の御歳夜



～出羽三山神社の門前町。1,400年受け継がれてきた精神文化～



松例祭大松明行事



宿坊街をゆく「秋の峰入り」の行列



松ヶ岡桜祭り

松ヶ岡開墾場と地縁団体の活動

戊辰戦争後に旧庄内藩士約3千名によって開墾された松ヶ岡開墾場では、今でも地域住民による開墾当時の精神を受け継ぐ活動がなされています。

昭和15年以来、毎年4月7日に行われる開墾記念日式典では、開墾と教学の精神を現代に伝えていきます。また、この日に人々は一汁一菜で一日を過ごし、開墾当時の先人たちの労苦を偲びます。

また、この頃には満開を迎える松ヶ岡の桜の下、この地を愛する人々が多く集い、イベントが賑やかに行われています。

さらに平成22年からは、開墾当時に養蚕とともに取り組まれたものの、一度は気象条件等により断念された茶の栽培事業が130年の時を経て進められ、先人たちの夢をかなえるために多くの人々が事業に取り組んでいます。

とうげ 羽黒手向地区

出羽三山神社と祭礼

修験道の山として古くから栄えた出羽三山では、修験道と結びついた祭礼行事が残されています。特に、大晦日から元旦にかけて行われる「松例祭」は羽黒山の代表的な祭礼行事です。

門前町手向地区と出羽三山参り

出羽三山神社の門前町である手向地区では、宿坊や土塁といった歴史的建造物が残され、歴史的な街並みを形成しています。

その中で、修験者たちが一週間にわたり山駆け等の荒行に挑む、「秋の峰入り」に代表される「擬死再生」思想に基づいた修験道の修行が全国から集まる修験者と手向地区の人々の手により行われています。

羽黒山参道には樹齢数百年の杉並木が生い茂り、この光景はミシュラン・グリーンガイド・ジャポンの3つ星に格付けされています。

また、杉並木の中には平将門の創建と伝えられている国宝の羽黒山五重塔が聳え、多くの参詣者達を出迎えます。

羽黒松ヶ岡地区

～刀を鋤にかえて。庄内藩士魂の地～




開墾記念日式典



「茶の栽培」復活に向けた取り組み

鶴岡市の歴まち重点区域における各種事業



●鶴岡市に関連する2つのストーリーが日本遺産に認定されました

- 自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』
～樹齢300年を超える杉並木につつまれた2446段の石段から始まる出羽三山～(平成28年4月認定)
- サムライゆかりのシルク 日本近代文化の原風景に出会うまち鶴岡へ(平成29年4月認定)

★……日本遺産ストーリーの構成文化財

鶴岡公園とその周辺地区 MAP A

面積/約120ha



鶴岡公園とその周辺区域を対象とする事業

- 散策・休憩施設整備事業
- 城下町つるおかりブランディングプロジェクト推進事業

市内で行なう事業

- シルクタウンプロジェクト推進事業
- 民俗芸能保存伝承支援事業
- 歴史まちづくり人材育成事業
- 歴史的風致維持向上計画啓発事業

全重点区域を対象とする事業

- 歴史的建造物等保存対策調査事業
- 歴史的風致形成建造物保存活用整備補助事業

1.重要文化財旧鶴岡警察署庁舎 保存修理事業

2.市指定有形文化財大宝館 整備事業

3.鶴岡公園園内整備事業

4.三日町口通り修景事業

5.鶴岡公園内堀周辺道路修景事業

6.歴史的建造物等活用 レストラン開発事業

22.重要文化財旧西田川郡役所ほか 防災施設等事業

羽黒手向地区 MAP B

面積/約293ha



8.重要文化財羽黒山正善院黄金堂 保存修理並びに防災事業

手向区域全体を対象とする事業

- 9.門前町歴史まちづくり活動 支援事業
- 10.宿坊街まち並み保存及び修景整備促進事業
- 11.宿坊街道路・空き地修景整備事業

市内で行なう事業

- シルクタウンプロジェクト推進事業
- 民俗芸能保存伝承支援事業
- 歴史まちづくり人材育成事業
- 歴史的風致維持向上計画啓発事業

全重点区域を対象とする事業

- 歴史的建造物等保存対策調査事業

羽黒松ヶ岡地区 MAP C

面積/約538ha



13.松ヶ岡振興支援事業

市内で行なう事業

- シルクタウンプロジェクト推進事業
- 民俗芸能保存伝承支援事業
- 歴史まちづくり人材育成事業
- 歴史的風致維持向上計画啓発事業

全重点区域を対象とする事業

- 歴史的建造物等保存対策調査事業

14.史跡内及び周辺 修景整備事業

15.蚕室群 活用整備事業

12.史跡松ヶ岡開墾場 保存修理事業

1.重要文化財旧鶴岡警察署庁舎 保存修理事業

2.市指定有形文化財大宝館 整備事業

3.鶴岡公園園内整備事業

4.三日町口通り修景事業

5.鶴岡公園内堀周辺道路修景事業

6.歴史的建造物等活用 レストラン開発事業

22.重要文化財旧西田川郡役所ほか 防災施設等事業

歴史的建造物の保存・修理及び活用

MAP A 1.重要文化財旧鶴岡警察署庁舎 保存修理事業

解体・補修による保存修理。修理後に展示施設として内部公開。



旧鶴岡警察署庁舎▶

MAP A 2.市指定有形文化財大宝館 整備事業


外壁塗装、瓦屋根全面改修等外観及び内部の修繕による外観の美観と安全性の確保。



大宝館▶

MAP C 12.史跡松ヶ岡開墾場 保存修理事業


史跡松ヶ岡開墾場内の蚕室等の保存修理、防災設備を設置。



松ヶ岡開墾場蚕室▶

MAP C 15.蚕室群 活用整備事業

史跡松ヶ岡開墾場の蚕室の活用についての検討を行い、整備を実施。



五番蚕室(上)・四番蚕室(下)▶

MAP A 21.歴史的風致形成建造物 保存活用整備補助事業


歴史的風致形成建造物について公開による保存活用を図るために所有者が行う外観修景内装整備などの事業についての補助。



▲旧小池薬局エビスヤビル

MAP A 22.重要文化財旧西田川郡役所 ほか防災施設等事業

経年劣化している消火設備の更新及び改修(一部新設)、自動火災報知設備の更新及び新設、避雷針設備の改修、監視設備の新設。



▲旧西田川郡役所

良好な市街地の環境や 景観の保全・形成

MAP A 3.鶴岡公園園内整備事業

歴史や文化遺産を活かした城址公園鶴岡公園内の園路・参道・公園入り口整備及び施設の改修・新築。



鶴岡公園園路現状▶

MAP A 4.三日町口通り修景事業

鶴ヶ岡城大手門へ続く三日町通りの高質化(道路面舗装、一部拡幅等)及び修景整備。



三日町口通り現状▶

MAP A 5.鶴岡公園内堀周辺道路修景事業

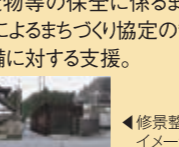
鶴ヶ岡城内堀周辺道路の高質化(道路面舗装、一部拡幅等)及び修景整備。



内堀周辺の現状▶

MAP B 10.宿坊街まち並み保存及び修景整備促進事業


宿坊街の特徴的な構造物等の保全に係るまち並みについて所有者等によるまちづくり協定の策定、それに基づく修景整備に対する支援。



◀修景整備イメージ

MAP B 11.宿坊街道路・空き地修景整備事業


空き地や不連続なまち並み等の解消。歴史的な景観に配慮した植栽、案内板やポケットパークの整備、道路美化、無電線化。



▲無電線化整備イメージ

MAP C 14.史跡内及び周辺修景整備事業

明治初期の景観への復元を前提とした、史跡内の道路や立木等の整備。歴史的景観に配慮した看板・誘導案内板、休憩スペース等の整備。



▲史跡松ヶ岡開墾場現状

歴史的風致の調査と活動支援及び普及・啓発

MAP B 9.門前町歴史まちづくり活動 支援事業

地域の住民や団体等による協議会が行うまちづくり協議、まちあるきマップ作成、住民合意形成のためのワークショップ、シンポジウム等の活動への支援。

MAP C 13.松ヶ岡振興支援事業

松ヶ岡開墾場を含むエリア整備について、地域住民や史跡内事業者等の参加によるワークショップの開催、総合ビジョン策定への支援。

MAP A MAP B MAP C 共通事業

シルクタウンプロジェクト推進事業
市内の幼・保育園、小中学校での蚕の飼育体験など絹文化の啓発。鶴岡中央高校によるシルクガールズプロジェクトへの支援。

歴史まちづくり人材育成事業
文化財や歴史及び歴史的景観等に関する学習機会、及び歴史的資源の利活用のマネジメントの学習機会の創出。

歴史的風致維持向上計画啓発事業
鶴岡市の歴史まちづくりに関する講演、シンポジウム、重点区域内のまち歩き等の開催。

民俗芸能保存伝承支援事業
無形民俗文化財を保存継承している団体への活動支援。それらの活動のPR、活動機会の創出。

歴史的建造物等保存対策調査事業
重点区域内の歴史的建造物等の分布、歴史的価値、課題等の現状把握及び支援策検討のための調査。

まちなかの回遊性の向上

- 散策・休憩施設整備事業
散策のための情報提供・休憩スペースの整備、歴史的景観に配慮した案内板・説明板について関係団体等と連携した検討、整備。
- 鶴岡公園園内整備事業(再掲)
- 鶴岡公園内堀周辺道路修景事業(再掲)
- 三日町口通り修景事業(再掲)
- 宿坊街まち並み保存及び修景整備促進事業(再掲)
- 史跡内及び周辺修景整備事業(再掲)
- 宿坊街道路・空き地修景整備事業(再掲)